

事業名	流域下水道事業		
箇所名	とねがわうが 利根川右岸流域下水道	事業主体	埼玉県
事業内容	計画処理面積：4,360ha 計画処理人口：121千人 費用便益比：1.32		
関係市町村	ほんじょうし みさとまち こだままち かみかわまち かみさとまち 本庄市、美里町、児玉町、神川町、上里町 (1市4町)		
事業概要	<p>当該地域は、関東平野西北部で首都圏80km圏に位置し、群馬県との境を流れる神流川の下流と合流する利根川の右岸に展開した田園と丘陵部の広がる緑豊かな自然環境に恵まれた地域である。この地域は、上越新幹線をはじめ関越自動車道、JR高崎駅、国道17号線などが東京と上信越、北陸方面を結ぶ北関東の玄関口にあたり、近年先端技術産業を中心とする製造業の立地が進み、人口も着実に増加している。</p> <p>現在、本庄地方拠点都市整備計画の主要プロジェクトである新幹線新駅（本庄早稻田）の整備が平成16年春の開業を目指し進められ、また早稻田リサーチパークの整備を合わせ、新駅周辺の土地区画整理事業が平成15年度より進められる予定となっている。</p> <p>この地域の下水道整備は、本県の下水道処理人口普及率が70.4%（H14末）であるのに対し、本庄市を除く4町では下水道が未だ使用できず、普及率の低い状況である。</p> <p>対象市町村では、生活レベルの向上や自然環境に対する関心等の高まりを受けて、下水道整備の住民からの要望が高まっており、本庄地方拠点都市整備計画に合わせた効率的な下水道整備が必要となっている。</p> <p>このような状況を踏まえ、早期の事業着手が必要であることから、平成16年度新規採択を要望するものである。</p>		

